



世界への
プレゼントになろう

高砂青松ロータリークラブ

Be a gift to the world

2015 - 16 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



国際奉仕委員会 卓話

平成27年10月7日(水)

今年度当クラブの国際奉仕委員長を拝命している都倉です。また、同じくして高砂市国際交流協会の副会長もすることとなり、何かできないかと考えてみました。

高砂市が15年前からオーストラリアのラトロブ市と姉妹都市として交流派遣事業を行っていることに着目しました。それから2年前に当クラブを訪問して頂いたモウイーR.C.のピーター氏のこと思い出しました。

両市が交流していることもあり、ロータリークラブ間でも交流ができれば良いのではないかと考えました。

今年度の交流は高砂市がラトロブ市へ中学生の親善大使8名が参加して交流することになっていましたので、8月14日～21日の8日間にわたり登高砂市長・西中会員(高砂市国際交流協会会長)・小西会員(国際奉仕副委員長)と共に行ってまいりました。



都倉 達殊 会員

高砂市役所を出発し、関西国際空港から香港経由でメルボルンまでトランジットを入れて19時間の長旅でした。

ちょうど季節は逆で冬です。空港に着くと全員お揃いのパーカーを着てラトロブ市役所を目指しました。

到着すると市の関係者方とホストファミリーの方々が迎えてくださり、歓迎会が開催されました。親善大使の8名が順番に英語で挨拶を行いました。

2日目にロータリーのピーター氏、日本企業でラトロブ市において頑張っている日本製紙(株)の方2名にも参加して頂き、親睦ゴルフを楽しみました。

その後、市内に3か所ある石炭火力発電所の内の1つを外からだけですが見学しました。

3日目はラトロブ市へ公式訪問し、デール・ハリマン市長、市議会幹部の方々と意見交換を行いました。その後、日本製紙(株)の工場見学をさせて頂きました。

夜にはいよいよモウイーR.C.の訪問をしました。

バナーの交換を行い、英語でスピーチさせて頂きました。

挨拶では両市が行っている交流と同じく国際交流ができれば幸いで、是非私どもの高砂青松R.C.の40周年記念式典には高砂市へ来て下さいとお願いしておきました。

4日目はピーター氏と他2名のロータリアンとゴルフで親睦を深めました。

夜はラトロブ市での最後のお別れパーティーが開催されました。

5日目からは中学生と一緒に2日間観光をして8月21日関空に無事帰ってきました。



会長の時間 President (No.9の続き)

さて、翌1907年、3年目にポール・ハリスはようやく会長に就任することを承諾しました。会長就任を決意させたのは、クラブをもっと充実させたい、シカゴ以外の他の地域にもクラブを作りたい、前年の定款追加にもあるシカゴ市に対する奉仕を実行したい、という三つの理由によるといいます。そこで手はじめに、今、シカゴ市で何が必要か、と調べた結果、公衆便所を寄付することになったのです。



これは、ロータリー社会奉仕第一号として有名な話ですが、社会奉仕とか、いろいろな枠組みを考えるのは、ずっと後の話で、初期のロータリーは、ただ何でもいから世のためになることをやろう、ということにすぎなかったのです。

そして、ポール・ハリスが会長に就任してロータリーに活をいれたその翌年1908年は、ロータリーの骨格形成に重要な役割を果たした二人の人物を会員に迎えたということで記念すべき年となりました。

ポール・ハリスはこう言っています。「ロータリーが発足して間もないころ、この運動に不滅の足跡を残した二人の人物がシカゴ・クラブに入会した。即ち、アーサー・シェルドンとチェス・ペリーで、二人はともに情熱に燃え、確たる意志を持っていた。」

チェス・ペリーは1910年から1940年、70歳で退任するまで32年間、幹事そしてR・Iという組織になってからの事務総長として、組織としてのロータリーの骨格を作ったのはまさにこの人でした。「ロータリーに於いて私は設計者で彼は建設者である」、とポール・ハリスは言っています。そしてまた、ロータリーの精神的骨格を作ったのがアーサー・シェルドンで、彼によってロータリーに於ける奉仕の理念が確立されたのです。

そしてその1908年に2番目のクラブとしてサンフランシスコ・クラブができ、そして引き続き全米各地でロータリークラブができていったのです。そして、1911年に第2回全米ロータリー連合会がポートランドで開かれたとき“*He profits most who serves best*”が発表されたのでした。これを受けて、ミネアポリス・ロータリークラブの初代会長のフランク・コリンズが「自分のためにロータリーに入った者は間違った会員で、ロータリーは自分のためではない」と言って“*Service, Not Self*”が発表されたのでした。

その後、いろいろな経緯を経て、この“*He profits most who serves best*”と共に、“*Service, Not Self*”が“*Service Above Self*”と修正されて、両者を共にロータリーの公式標語とすることになったのです。

ロータリーとは、職業人の集まりであって、ロータリーにとって最大の関心事は、その会員である職業人が、どういう心がまえをもって臨み、実際にどういう行動をとるのか、ということなのです。これこそ、ロータリーの根幹であって、このことは初期ロータリーから今日に至るまで、一貫して変わらないし、また将

来も変わるべきでない生命線だと信じています。

これに反して、「ロータリーが職業倫理をやかましく言うのはわかるが、この激しい競争社会で、そんなきれいごとで事業ができるだろうか」という意見があります。これに対しては、「四つのテスト」にそって、行動していけばいいのではないのでしょうか。これで、できないような事業ならやめてしまったらいいと、佐藤千寿PGは言っておられます。

しかし、実際はこれこそ事業の成功の秘訣であるのです。勿論これは、会社経営ばかりではなく、日常生活すべてにわたって適用できるものであって、ロータリー精神を一番わかりやすく表現しているものといえます。また、“*He profits most who serves best*”や“*Service Above Self*”という哲理を、具体的行動指針として置き換えたのがこの「四つのテスト」であって、これこそロータリーの神髄であります。これをもっと煮つめて一番短い言葉で表現しろといわれたら、「相手の立場になって考える」ということになります。

この世の中のすべてのことは、人と人の間柄において、発生し、変転し、消滅し、結実しているのです。この間柄を、道義的、倫理的に、もっとやわらかく表現して、美しく、楽しく、こころやすらかなものにしたい、というのがロータリーの願いであります。だからロータリーは「間柄の美学」なのです。

幹事報告 Secretary

幹事報告 第12回(通算1665回)

1. 明石西 RC より

地区補助金プロジェクト見学訪問の案内が届いております。

11月12日(木) 13:00~14:00 於: 明石市立木の根学園 希望者は事務局まで
プロジェクト名「リラクゼーション導入による知的障害者施設福利改善」

10月30日締切(回覧)

2. ロータリー文庫運営委員会より

「ロータリー文庫」活用の案内が届いております。

資料検索は <http://www.rotary-bunko.gr.jp/> どうぞ。

3. 国際ロータリー第2680地区より

「職業奉仕を学ぶ」冊子が届いております。(回覧)

4. ザ・ロータリアン誌が届いております。(回覧)



委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

国際奉仕委員会 都倉会員

→バーベキュー大会(10月31日) コーヒー担当お願い致します。



高砂青松ロータリークラブ

通算	第452回
2015～2016	第4回
日	平成27年10月7日
場所	高砂商工会議所

出席者

田中(伸)	○	廣瀬	×	坂口	○		
濱田	○	青木	○	佐野	○		
村上	○	内海	○	大橋	○		
岡本	○	大村	×				
濱中	○	都倉	○				

臨時出席者

会長挨拶： 田中会長

報告事項： 出席報告 (濱田 喜重) (後記参照①)
 会費納入状況 (岡本 崇司) 9月末 99.10%

議案事項：

- 10月、11月のプログラムの件 (後記参照②) ……承認
- 10月21日に実施する「ガバナー公式訪問」の対応要領の件
 会長・幹事懇談会 11:15～12:15 10:30集合 ……承認
 随行者 堤 健二郎様 → 初谷 仁志様 (国際大会参加推進委員会 委員) に変更
- 新入会員の件
 三枝 丈次様 (株)三枝設備工業所 ……承認
 職業分類 管工事業 → (増強委員長に職業分類確認の上)
- 高砂市国際交流協会より「ラトローブ・デイ～国際交流バーベキュー～」での
 コーヒー出店依頼について (10月31日(土)市ノ池公園) ……承認
- 東日本豪雨災害義捐について → BOXを例会時に廻す ……承認
- その他
 (1) 赤い羽根共同募金の協力についての件
 社会奉仕委員会より@500×45名=22,500円拠出 ……承認
 今年度は拠出するが、次年度協議する。

① 出席報告

8月度 本クラブ出席率 81.35% メークアップ率 16.95% 修正出席率 98.30%
 9月度 本クラブ出席率 66.23% メークアップ率 % 修正出席率 %

	8/5	8/19	8/26	9/5	9/9	9/18	9/30
会員数	45	45	45	45	45	45	45
出席数	34	31	31	19	33	21	27
メークアップ	4	7	9	19	5		
欠席数	1	1	0	1	1		
(出席免除)	11	11	11	11	11	11	11

② 10、11月のプログラム

10月		11月	
7	卓話 都倉会員 【国際奉仕委員会】	4	卓話 【ロータリー財団委員会担当】
14	休会【定款第6条第1節(c)による】	11	卓話 濱田副会長 【クラブ奉仕委員会担当】
21	ガバナー公式訪問 丸尾 研一ガバナー来訪	18	卓話 【社会奉仕委員会担当】
28	卓話 【米山奨学委員会】	25	卓話 地区出向者報告会

近隣クラブINFORMATION Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路南ロータリークラブ	例会変更	10月26日(月) 16:00～職業奉仕フォーラム 17:30～例会 18:00～「第2回ほろにが会」 於:ホテル日航姫路

(注)高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

例会記録 2015.10.7 (水) 通算 1768 回



ソング 「君が代」「四つのテスト」「我等の生業」
 出席報告 9月18日 会員数45名 欠席者1名 出席率 97.22% (修正による)
 (この内出席免除者 11名)
 10月7日 会員数45名 欠席者15名 出席率 62.50%
 (この内出席免除者 11名)

来訪ロータリアン 桂田 重信会員 (高砂 R.C.)
 (10月14日分)

誕生祝 鹿間 虹美会員 栗原 康高会員 結婚祝 伊藤 勝之会員 砂川 仁史会員
 大橋 卓司会員 青柳 淳会員 廣瀬 明正会員 菱田 克己会員
 植杉 成一郎会員 庄司 武会員 小西 文孝会員
 大村 裕史会員 増田 耕太郎会員



ニコニコ報告

Donation

田中 伸明・櫻井 宣孝・柿木 國夫
小西 文孝・村上 則宏・坂口 嘉久
濱田 喜重・佐野 栄作・濱中 幹雄
澤田 孝彦・増田 耕太郎

都倉国際奉仕委員長、本日卓話よろしくお願
いします。

都倉 達殊

本日、国際奉仕委員会として、8月にラトロ
ーブ市にあるモウイー R.C. へ行ってきたご報告
をさせていただきます。

大橋 卓司・鹿間 虹美・青柳 淳
誕生日お祝い有難うございました。

小西 文孝・増田 耕太郎

結婚記念日の御祝ありがとうございました。

青柳 淳

10月30、31日に高砂で初めてのバルを
商工会議所主催で開催します。

1枚のチケットで各店おすすめの1品とワ
ンドリンクをいただけます。

高砂の商店発展のため、ご協力願いま
す。

前売りチケット5枚つづりで3000円です。

宜しくお願いします。

井野 隆弘

早退致します。



本日の食事



100万\$のカレー

今週の言葉

ロータリーは、
人生で本当に大切なこと
に目を向け、私たち自身が
世界への贈り物となる方法
を見つけることで、より充
実した意義のある人生を送
れるよう、私たちを導いて
くれるのです。

R I 会長エレクトの考え

◇ プログラム予定 ◇

10月21日(水)

ガバナー公式訪問

10月28日(水)

卓話
【米山奨学委員会】

11月4日(水)

卓話
【R財団委員会】

11月11日(水)

卓話
【クラブ会報委員会】

・昼メニューは仕入れの都合により変更することがあります。

会長 田中 伸明 幹事 村上 則宏 クラブ会報委員長 櫻井 宣孝

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500